

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG ニュースレター2024年5~6月号 FIG からのお知らせ - 報告、ビデオ、写真を見逃さないで

ご注意: 原文 (英文) をご覧になりたい方は、[ブラウザでニュースレターにアクセス](#)してください。

国際測量者連盟 FIG

皆様、

Akwaaba、2024年 FIG 作業週間が開催され、83カ国から900人の参加者がガーナ語でこんにちは、と挨拶することを学びました。作業週間は、栄えあるガーナのナナ・アド・ダクワ・アクフォ＝アド大統領によって公式に開会しました。大統領の開会演説は注目に値するものであり、土地に関する事柄がガーナにとっていかに重要であるかを示すものでした。この演説は、ダイアン・ドゥマシーFIG会長による序文を添え、「今月の FIG 記事」として選ばれましたので、このニュースレターのリンクをご覧ください。

総会と作業週間の報告をお楽しみいただければ幸いです。このイベントの報道は印象的でした。作業週間の報告には、開会式から1本、2日目から1本、さらに感想やインタビューを収録した数本のビデオへのリンクがあります。また、作業週間の写真を集めたドライブへのリンクもあります。

また、作業週間の外にも「FIG ワールド」があり、さらなる活動が行われていますので、このニュースレターでその一部をご紹介します。2024年11月にネパールで開催される FIG 地域会議の講演要旨提出締切が7月15日に迫っておりますので、ご注意ください。

FIG のニュース

FIG2024年総会報告

総会は2024年5月19日と23日に開催され、60の会員協会が参加し、約250名の代議員が出席しました。決定事項と選挙結果を含む報告書をお読みいただき、写真をご覧ください。

[続きを読む](#)

Akwaaba - ガーナ・アクラでの FIG 作業週間 2024 からの報告

FIG 作業週間 2024 の開会式にガーナ大統領と FIG 会長が出席。

暖かい歓迎に包まれたアクラで、FIG 作業週間が開催され、アフリカと国際的なトピックが議題として取り上げられ、約 80 のセッションと交流活動が行われました。[レポートを読む](#)

FIG 地域会議 2024 - 講演要旨を投稿し、登録を

ネパール・カトマンズ、11月14日～16日

会議 2024年11月14日～15日

プレイベント 2024年11月13日

カンファレンスツアー 11月16日

ネパールでの FIG 地域会議にご参加ください！

FIG とネパールの会員協会である Nepal Institution of Chartered Surveyors NICS が、2024 年 11 月 13 日～16 日にネパールのカトマンズで開催される FIG 地域会議 2024 をご案内いたします。

地域会議の全体テーマは：

気候に対応した土地統治と災害への耐性

土地の権利の保護。

このイベントの主な目的は、脆弱なコミュニティの土地の権利を守るため、気候変動や災害によって引き起こされる課題に対処するための知識と能力をアジア地域で構築することであり、土地統治と災害への耐性の重要な役割を強調することです。

この会議は、参加者が気候変動・災害対策に効果的に取り組み、実施するための実践的な洞察、ツール、行動計画を手にして帰れるよう、行動を喚起し、地域のための具体的な戦略と実行可能な提言を提供することを目的としています。

地域政府、専門職業人、利害関係者を巻き込むため、会議に基づいて「行動への呼びかけ」出版物が作成される予定です。この出版物には、会議から得られた提言が掲載されます。

会議のウェブサイト：<https://www.fig.net/nepal2024/>

講演要旨の提出

いくつかのセッションでは招待講演が行われますが、技術プログラムの選考対象となる講演要旨を提出する機会もあります。講演要旨の提出期限は 2024 年 7 月 15 日です。[講演要旨の投稿はこちら](#)

参加費を節約：登録は 9 月 15 日までに

登録受付が開始されましたので、今すぐチケットを確保し、早期割引料金をご利用ください。地域会議の参加費は、地域参加者、国際参加者ともに 200 米ドルです。この料金には会議と夕食会が含まれます。若手測量者の参加費は 100 米ドルで、11 月 13 日のヤングサーベイヤーズ会議が含まれます。この機会をお見逃しなく！[登録はこちらから](#)

スポンサーシップと展示の機会にご注目を

FIG 地域会議の参加者に、貴社または貴団体の存在をアピールしてください。[スポンサーシップと展示会のオプションをご確認ください。](#)

FIG からのお知らせ

未登記土地の STDM 評価

ソーシャル・テニユア・ドメイン・モデル(STDM)は、土地管理ドメイン・モデル(LADM)第2部の規範的付属文書となりました。[続きを読む](#)

FIG の新しい出版物：FIG Young Surveyors Volunteer Community Surveyor Programme VCSP

世界をより良い場所に。国連ハビタット (UN-Habitat) /GLTN と協力し、FIG ヤング・サーベイヤーズが発行した FIG の新しい出版物第 82 号は、VCSP のスタートから現在に至るまでの物語を伝えています。[もっと読む](#)

基準座標系実践マニュアル - FIG 出版物第 64 号第 2 版

この分科会出版物は、測量者に基準座標系のトピックをよりよく伝えることを目的とし、拡張された GNSS 衛星配置と国際測地学イニシアティブに関する主要な最新情報が含まれており、測量者の専門職業人としての知識を広げるのに役立ちます。[もっと読む](#)

AVM におけるモデリングの基礎

不動産の評価と管理に関する FIG 第 9 分科会では、著名な研究者でありモデリング・アナリストでもあるラス・ティムガン氏を講師に迎え、60 分間の講習会を開催しました。[もっと読む](#)

ロイ・スワンストン元事務総長の FIG オフィス訪問

ロイ・スワンストン氏 (英国) は、FIG がまだビューロー制をとっていた 1996~1999 年、英国ビューロー代表として FIG 事務総長を務めました。ロイ氏がコペンハーゲンに戻るのには、FIG 事務所発足時にコペンハーゲンで開催された事務局会議以来です。事務所設立の決定は、1997 年にシンガポールで開催された総会でなされたものです。「当時」の話聞いたのは興味深かったです。FIG の歴史は本当に素晴らしいもので、FIG の精神を受け継ぎ、FIG が専門職業人の世界とその周辺において適切な存在であり続けるために、今日と同じように、非常に活動的な多くの個人と組織の上に成り立っています。

ロイさん、ドリーンさん、ご来所ありがとうございました！

ホルガー・マゲル名誉会長、80 歳の誕生日を祝う

FIG 名誉会長ホルガー・マゲル氏の地域および世界各地の土地利用計画に関する広範な功績を称える特別名誉コロキウムがミュンヘンで開催されました。[もっと読む](#)

FIG 第 9 分科会 ワークショップ

不動産評価と税務評価における人工知能と自動評価モデリング (AVM) の利用に関するワークショップが 2024 年 4 月にキプロスで開催されました。[もっと読む](#)

FIG 特別イベント

FIG 第 5 及び第 7 分科会会合、LADM、STDM ワークショップと地理情報週間 2024

2024 年 9 月 24-26 日、マレーシア、サラワク

持続可能な農村・都市開発のための地理空間イノベーション。[続きを読む](#)

ネパール・カトマンズでの FIG 地域会議 2024

2024 年 11 月 14~16 日、ネパールのカトマンズで FIG 地域会議が開催されます。

ウェブサイトをご覧ください：www.fig.net/nepal2024

今月の記事

2024 年 6 月の今月の記事は、FIG 作業週間 2024 におけるガーナ共和国大統領ナナ・アド・ダクワ・アクフォ＝アドの開会式での演説をお届けします。演説では、作業週間のテーマ「あなた方の世界、私たちの世界：強靱な環境と持続可能な資源管理」について詳しく説明されています。ダイアン・ドゥマシー FIG 会長によるイントロダクションとともにどうぞ。

[詳しくはこちら](#)

2024 年 5 月の今月の記事は、FIG 作業週間 2023 の全体会議から、世界銀行の上級土地管理専門家、ビクトリア・スタンリー氏のビデオ録画です。ビクトリア・スタンレー氏は、世界銀行が土地を気候変動への対応に不可欠なものに見なしていることについて語ります。

[ビデオを見る](#)

FIG 告知

FIG 事務局における異動

クラウディア・ストームエン・ペデルセンは、12 年間 FIG 事務局に在籍した後、FIG を退職することを決意しました。彼女は、イベント・サポート・マネージャーとして、長年にわたり FIG のイベントを成功させるために、集中的かつ着実に取り組んできました。彼女は、子供たちがまだ幼いうちに、子供たちと過ごす時間を増やしたいと考えたようですが、この決断は私たちの全面的な尊重に値するものです。彼女の今後の人生に幸多かれと祈ります。クラウディアは、2024 年 6 月 28 日に FIG 事務局での最後の日を迎えました。

寄稿・調査募集

国連ハビタット 都市と農村の連携プログラム

都市と農村の連携に関する実践事例集第 5 版：中間都市特集。国連ハビタットでは現在、「都市と農村の連携に関する実践事例集」の次号の準備に着手しています。中間都市がどのように都市と農村の結びつきを強めているか、その経験を紹介することを目的としています。詳しくは、[こちらの募集要項をご覧ください](#)。

不動産市場の透明性に関する調査

FIG 第 9 分科会とそのパートナーは、アンケートへの協力を呼びかけています。アンケートにご回答いただけない場合は、お手数ですが他の方に転送していただくようお願いいたします。

[アンケートにご協力をお願いします。](#)

その他のニュースレターは：<https://www.fig.net/news/index.asp>

求人情報

UN-GGIM は、2024 年 7 月 11 日締め切りで以下の 4 つのポジションを発表しました：

地理空間情報管理チーフ、ニューヨーク P5

地理空間情報担当官、ニューヨーク P4

地理空間情報担当官、ニューヨーク P3-1

地理空間情報担当官、ニューヨーク P3-2

また、2024 年 7 月 10 日締切で

UN-GGIM 地理空間情報担当官 P4

経済社会局 ニューヨーク駐在

今後のイベント

2024 年 9 月 12-14 日、クロアチア、ザグレブ

工学測地学シンポジウム - クロアチア測地学会主催、FIG 第 6 分科会と共催

2024 年 9 月 24-26 日 マレーシア、クチン

FIG 第 7 分科会年次会議

FIG 第 5 分科会年次会議

第 12 回 FIG 土地管理ドメインモデルと 3D 土地管理に関する国際ワークショップは、マレーシア地理情報ウィーク、FIG 第 5 分科会-測位と計測-年次会議、FIG 第 7 分科会-地籍と土地管理-年次会議、国連ハビタット社会的土地管理モデル (STDM) の一環として開催されます。

500-1000 語の講演要旨の提出締切は 2024 年 6 月 1 日（採択された場合は 2024 年 8 月 15 日までに論文全文）。

ウェブサイト：<https://gdmc.nl/3DCadastres/workshop2024/>

ジオインフォメーション・ウィーク・マレーシア：<https://www.geoinfo.utm.my/geoweek/>

2024 年 11 月 14～16 日 ネパール、カトマンズ

FIG 地域会議 2024

ウェブサイト：www.fig.net/nepal2024/

2025 年 4 月 6 日～10 日、オーストラリア、ブリスベン

FIG 作業週間 2025

ウェブサイト：www.fig.net/fig2025

2025 年 4 月 7～9 日、ドイツ、カールスルーエ

第 6 回変動モニタリングに関する合同国際シンポジウム (JISDM)。FIG、IAG、ISPRS 主催。

ウェブサイト：<https://jisdm2025.gik.kit.edu/>

2025 年 6 月 18～20 日、ギリシア、アテネ

UNECE WPLA、FIG 第 3・9 分科会、EGoS、世界銀行の共催によるワークショップ「自力でより良い都市を築き、地理空間データエコシステムを改善し、非正規居住者をフォーマライズする」。

[イベントページ](#)をチェック

日程をお忘れなく

FIG 作業週間 2025、オーストラリア、ブリスベン：2025 年 4 月 6 日～10 日 - www.fig.net/fig2025

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン：2026 年 5 月 24 日～29 日 - www.fig.net/fig2026

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル：2027 年 5 月 23 日～27 日

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150 周年を祝う

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン